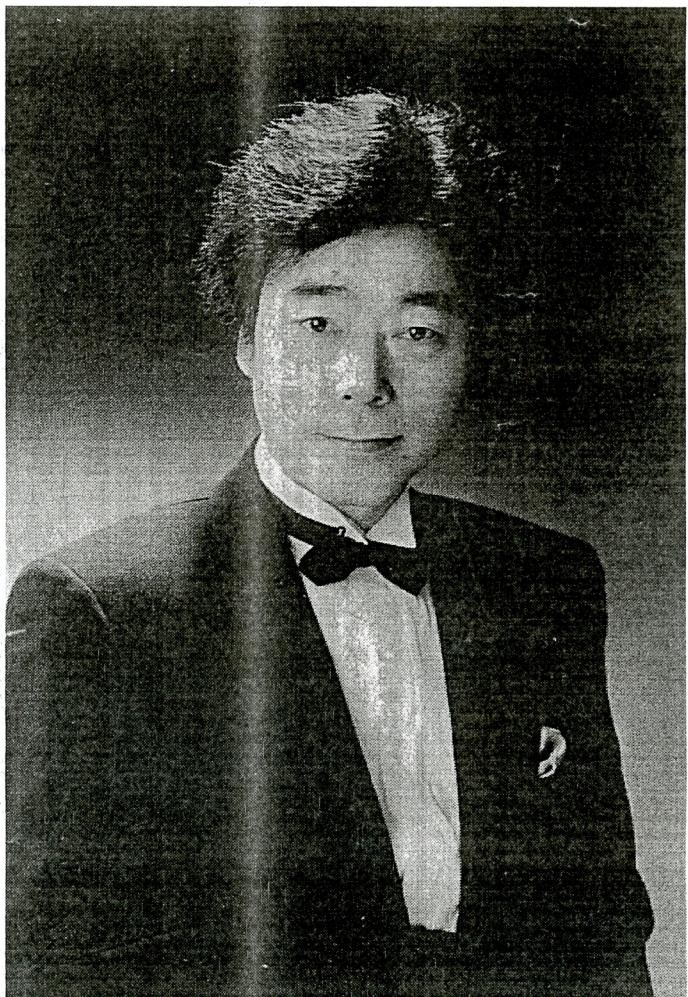


日本合唱協会 指揮者 片野秀俊氏



6月の本誌、日下部吉彦氏の「ミュージック・トゥデイ」でも紹介したが、プロの合唱団日本合唱協会（日唱）第119回定期演奏会は「日本の合唱曲その系譜IV」（うたごえ・社会派」と題したプログラム。曲は原爆小景より「水ヲ下さい」（林光曲）、「川よどわに美しくPa r t 2」（三枝成彰曲）、「阪神大震災鎮魂組曲」（1995年1月17日）」より（池辺晋一郎曲）、そしてロシア民謡・歌曲、黒人靈歌の「うたごえメドレー」。「川よ…」などはさすがプロ、と合唱の醍醐味を味わう。日曜の指揮者片野秀俊氏にお話をうかがった。

「水ヲ下サイ」(原民喜詩)

「川よとわに美しく」（米田

への思いを込め、米田栄作さ

切なのは『どう表現するか』

指揮者 片野秀俊氏

6月の本誌、日下部吉彦氏の「ミュージック・トゥデイ」でも紹介したが、プロの合唱団日本合唱協会（日唱）第119回定期演奏会は「日本の合唱曲その系譜IV」（うたごえ・社会派」と題したプログラム。曲は原爆小景より「水ヲ下さい」（林光曲）、「川よどわに美しくPa r t 2」（三枝成彰曲）、「阪神大震災鎮魂組曲」（1995年1月17日）」より（池辺晋一郎曲）、そしてロシア民謡・歌曲、黒人靈歌の「うたごえメドレー」。「川よ…」などはさすがプロ、と合唱の醍醐味を味わう。日曜の指揮者片野秀俊氏にお話をうかがった。

作品として委嘱。同じ頃、片野さんは日唱で日本作曲家協議会会員作品演奏

大切なのは、メッセージ
一
ジ
を
伝
え
る
こ
と

日唱の他に15団体のアマチュア合唱団を指導。プロとアマチュア、その指導の違いについて、と聞くと、

めには、演奏する者が曲のイメージを自分のものにして表現しなくてはいけない」と生野さん。

届
く
ん
で
す。

十一

の Part II である。
「詩人の選び抜いた」とば
詩の意味がわかると（原爆
下後の）さまじい情景がひ
かってくる。取材に広島に行く
とき、米田さんこちの会（主

とぶつかっていく情熱を感じます。その情熱がいい演奏に結びつくと思います。プロはすぐに歌えてしまい、冷静ですから、かえって気をつけなければいけない所ですね」。



▲日本合唱協会119回演奏会プログラムより

残して逝けたら」と音楽の道

をめざし、東京声専音楽学校
へ。そして日唱のオーディシ
ョンに合格、バリトン歌手か

ら指揮者へ。

「合唱の魅力はアンサンブル。
一人では作れない音の世
界が魅力です。アマチュア合
唱団でも演奏の場は絶対手抜
きしてはいけません。その魅
力が団員を広げ育てるので

す。合唱団は音楽だけではな
く、人間が育つ場。それがわ
かるのが楽しい」と語る片野
さん。ぜひうたごえの合唱団
にも登場してほしい。(純)

うたごえ新聞まつり

8月26~27日 長野・飯綱高原
ゲスト・池辺晋一郎氏 地元・各地から演奏
本紙をまん中に歌って語って大交流

1959年1月31日第3種郵便物認可(月615円+160円、会員は会費に含む)

週

刊



8 / 7

(2000年)

N.O. 1764

THE SINGING VOICE
OF JAPAN (UTAGOE)

日本のうたごえ全国協議会機関紙
うたごえ新聞社
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36
☎03(3209)0638 FAX03(3200)0105
E-Mail = utashin@pop06.odn.ne.jp
振替口座 00120-6-5631 毎週月曜日発行